



Linking Smiles

NEWS RELEASE

hotel nikko tokyo

2014年3月20日

ホテル日航東京

～「江戸の心」をテーマに、東京の魅力を発信～

行燈や畳、浮世絵を取り入れた「江戸繚乱ルーム」登場！

え どりょうらん

ホテル日航東京 シーズナルフェア「江戸繚乱」開幕

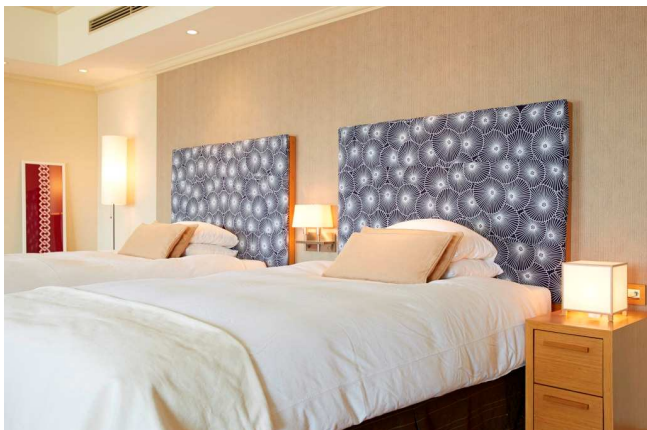
2014年4月1日(火)～6月30日(月)

<http://www.hnt.co.jp/edo2014/>

- 「江戸しぐさ」をもとにしたスマホアプリや館内スタンプラリー実施
- ロビーには、江戸に関連する本を閲覧できる書籍コーナーも

ホテル日航東京(東京都港区台場 総支配人:本中野 真)は、2014年4月1日(火)から6月30日(月)まで、東京のルーツである江戸の魅力を掘り下げることで、東京の魅力を感じていただくシーズンフェア「江戸繚乱(えどりょうらん)」を開催します。第3回目となる今回は、「江戸の心」をテーマに、江戸時代の生活に根付いていたというマナー“江戸しぐさ”をもとにスマートフォンを使用したアプリ提供や館内でのスタンプラリーをするほか、2Fロビーには江戸に関連する本を閲覧できる書籍コーナーを設置いたします。

シーズンフェア開催期間中、江戸美学研究会(以下、江美研)とコラボレーションして、江戸の職人芸を体感できる宿泊プラン「江戸繚乱ルーム」が登場いたします。江戸時代には、庶民の暮らしの中で豊かな文化が生まれ、遊び心に満ちた江戸っ子たちの中で職人たちは技とセンスを磨いていきました。「江戸繚乱ルーム」では、東京を見渡す台場の地で、春から初夏にかけての陽光や月明かりのなかで、江戸から受け継がれてきた美意識と職人たちが心を込めてつくった品々を手に取りながら、江戸の技を体感いただける空間となっております。東京湾をながめる窓辺には、歌舞伎舞台の簾(すだれ)を手掛ける豊田スダレ店の駒返しすだれ、ベッドのヘッドレストには天保年間創業、染呉服の老舗「竺仙(ちくせん)」の浴衣生地をあしらひ、畳を配置したコーナーの他、浮世絵、風鈴など、江戸の職人技を引き継ぐ名工たちの品々をセレクトいたしました。照明には江戸時代に画期的な進歩を遂げた行燈を取り入れ、職人技の光る木枠と和紙からこもれる優しい灯が、江戸の粋な風情を醸し出します。夕食は、ルームサービスにて、旬の東京野菜をとり入れた江戸繚乱ディナーをご用意しております。客室には江戸繚乱ルームオリジナルアメニティとして、江美研オリジナル手ぬぐいと、日本で古くから美肌アイテムとして重宝されてきた紫紺(しこん)配合の美容パックをご用意しております。



&lt;「江戸繚乱ディナー」 5・6月メニュー例&gt;

また、江戸時代の生活に根付いていたというマナー“江戸しぐさ”を多くのお客様に知っていただけるようにスマートフォンアプリ「江戸繚乱-ホテル日航東京」を提供いたします。お台場の近隣施設 2 か所に訪れ、アプリを起動したスマートフォンでチェックインをすることでその施設に関連した“江戸しぐさ”を閲覧することができ、チェックイン特典などもご用意しております。館内では、「江戸繚乱スタンプラリー」を実施することで“江戸しぐさ”をお伝えするとともに、ホテル日航東京ならではのおもてなしを“ホテル日航東京しぐさ”としてお伝えする仕掛けを展開いたします。

ロビーでは、浮世絵や判じ絵(江戸時代のなぞなぞ遊び)など、江戸時代に関連する本をお愉しみいただける書籍スペースを用意し、ご来館いただいたお客様がゆっくり寛ぎながら江戸気分になれる時間を演出いたします。この他にも、シーズンルフェア「江戸繚乱」開催期間中、「江戸の心」をテーマにしたイベントを予定しております。ホテル日航東京では、年間を通じて季節折々の要素を取り入れたシーズンルフェアを開催することで、季節を感じ、東京をお愉しみいただける最高のおもてなしを提案してまいります。

### ■シーズンルフェア「江戸繚乱」概要

期 間 : 2014年4月1日(土)~6月30日(月)

内 容 : ①江戸繚乱関連商品の販売・イベント開催  
②江戸しぐさスマホアプリ・館内スタンプラリーの実施  
③ロビーにて江戸時代に関連した図書コーナーの設置



<題字「江戸繚乱」 書道家：永田紗戀>

### <江戸美学研究会(略称:江美研、エビケン) >

2世紀半にわたり庶民の中で育まれてきた江戸文化は、遊び心に満ち、洗練され、世界に誇ることのできる日本人のセンスや美意識の原点であるとして、江戸美学研究会は、江戸文化の美意識をデザインやライフスタイルなど、多様な角度から研究し、その魅力を愉しみに変えながら、継承・復興していくことを目指す株式会社ジャパンライフデザインシステムズの文化貢献型クラブ活動。活動実績は、歌舞伎座新会場記念コラボレーション商品「KABUKU〜へん」プロデュース、「大浮世絵展」(江戸東京博物館)コラボレーション商品プロデュースおよびコーディネートなど。

U R L : <http://www.jlds.co.jp/ebiken/>



### ■宿泊プラン「江戸繚乱ルーム」概要

客 室 :Tokyo Balcony Room (80 m<sup>2</sup>)

販売期間 : 2014年4月1日(火)から6月30日(月)

料 金 : 2名様利用 47,000円~ 3名様 63,000円~ 4名様利用 80,000円~

※消費税・サービス料込。東京都宿泊税別。

内 容 : ①江戸の職人技を引き継ぐ名工の品々  
②ルームサービスによる江戸繚乱ディナー  
③江戸繚乱ルームオリジナルアメニティ



<江戸繚乱ルームオリジナルアメニティ>

(江戸美研究会オリジナル手ぬぐい、浮世絵エッセンスマスク フェイス&ボディ用)

お問合せ : ホテル日航東京 宿泊予約 Tel:03-5500-5500

U R L : <http://www.hnt.co.jp/edo2014/> ※インターネットからのオンライン予約限定のプランです。

### ◎豊田スダレ店 三代目 豊田勇氏

明治37年開業、昔は夏はすだれ、冬は網代を編んでいたという老舗すだれ店の三代目。手編みによる江戸簾(すだれ)は、東京都伝統工芸品として、豊田氏も江東区無形文化財に指定されている。現在、歌舞伎舞台装飾用など、劇場芝居装置の定式御簾の唯一の製作者。



## ◎竺仙

初代 仙之助は、江戸染浴衣の独特な技術を活かし浴衣から江戸小紋へと世間に名を馳せました。その大胆で独創的な発想は、当時のファッションリーダーである歌舞伎役者にも愛され、また、歌舞伎の世界にまでその生きざまが描かれました。屋号「竺仙」の由来は、その初代の背が低く、ちんちくりんの仙之助と云われたことから、それを縮めて「ちくせん」となったといえます。現当主も江戸の粋を今に伝えることはもちろん、先代からの能衣装、古代紋様に加えて正倉院紋様、宗達・光琳の創作再現に積極的に意を注いでいます。



## ◎都行燈株式会社 四代目 木崎 貴幸(きざきたかゆき) / 木崎 雅徳(きざきまさのり)

「都行燈」は明治の初めに日本の組子技術をあしらった額縁の製造から始まり、江戸職人気質を守りながら、日本ならではのあかり、美しく長持ちする、自然の材料を有効に使い、和紙、漆、木工など多くの職人が魂をこめた製品をつくり続けています。これまでに著名な建築家設計の和風照明器具の製作をはじめ、ホテルや官公庁、数寄屋の料亭、旅館等の照明も数多く手がけています。初代から連続と受け継がれてきた物作りの精神や技を確実に継承し、現在は新しいオリジナルデザインの照明器具の製作にも力を入れております。



## ■スマートフォンアプリ「江戸繚乱-ホテル日航東京」概要

配信期間：2014年4月1日(火)から6月30日(月)

価格：無料

カテゴリ：ライフスタイル (App Store) / ライフスタイル(Google Play®)

推奨端末/OS：iPhone4s以降、iOS5以上 / Android®4.0以上

配信プラットフォーム ※「ホテル日航東京」または「江戸繚乱」で検索

○「App Store」：<https://itunes.apple.com/jp/app/jiang-hu-liao-luan-hoteru/id834690622?l=ja&ls=1&mt=8>

○「Google Play」：<https://play.google.com/store/apps/details?id=jp.co.unisys.edoryoran&hl=ja>

協賛：日本ユニシス株式会社 / アレクシヤス(アレックス株式会社)

内容：日本ユニシスが、音波通信による位置情報連動型サービス「OPENSIMART®」をベースに開発。

利用技術は、非可聴音の音波を、スマートフォンアプリのマイクで受信し、情報配信する仕組み。

URL：[http://www.unisys.co.jp/news/nr\\_140320\\_o2o.html](http://www.unisys.co.jp/news/nr_140320_o2o.html)

UNISYS

ALEXCIOUS

## ■ホテル日航東京

名称：ホテル日航東京

代表者：総支配人 本中野 真

所在地：〒135-8625 東京都港区台場1-9-1 Tel 03-5500-5500(代表)

客室数：453室(全室バルコニーつき)

アクセス：新交通ゆりかもめ「台場」駅直結。



<ホテル日航東京に関する一般の方からのお問合せ/ご掲載用お問合せ>

Tel:03-5500-5500(代表) Fax:03-5500-5516 HP: <http://www.hnt.co.jp>